

# 東京放射線

2016年6月号

Vol.63 No.740



公益社団法人 東京都診療放射線技師会

<http://www.tart.jp/>

5月号綴じ込み

“書面表決” 投函のお願い

巻頭言

評

価が必要

白木 尚

会

告

平成28年度第2回業務拡大に伴う統一講習会  
第14回ペイシエントケア学術大会

連

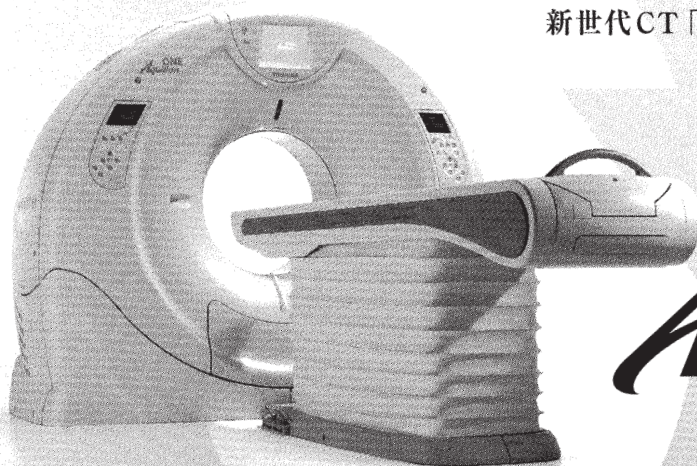
載

誌上講座 第8回 超音波  
研修会等申込書

**TOSHIBA**  
Leading Innovation >>>

たった1回転で全脳が診える。心臓が診える。

Area Detectorが、1回転で全脳も心臓もフルカバー。  
新世代CT「Aquilion ONE」の誕生です。



**ONE**  
*Aquilion*  
Area Detector CT



東芝メディカルシステムズ株式会社

本社 〒324-8550 栃木県大田原市下石上1385番地 お問い合わせ先 03-3818-2170 (東京本社)  
<http://www.toshiba-medical.co.jp>

承認番号: 219ACBZX00029000  
東芝スキャナ Aquilion ONE TSX-301A



MORIYAMA多目的診断用保持具

**Round Foam**

多目的診断用保持具・ラウンドフォーム

MORIYAMA

しっかり安定、ラクラク撮影!  
患者さんの負担を軽減し、  
撮影の妨げを解消する  
「ラウンドフォーム」

ラウンド加工により、  
患者さんにもやさしいソフトな感触。  
X線撮影時にエッジ部分が  
写り難くなりました。



MORIYAMA  
**Round  
FOAM**

※RoHS指令(特定の有害物質使用規制に関する指令)に対応しております。

MORIYAMA  
MEDICAL EQUIPMENTS  
SINCE 1954

株式会社森山X線用品  
MORIYAMA X-RAY EQUIPMENTS CO.,LTD.

営業部/〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目24番11号 TEL.03-3811-5811(代) FAX.03-3811-5484  
本 社/〒123-0873 東京都足立区扇1丁目52番12号 TEL.03-3898-3151(代) FAX.03-3898-3510  
<http://www.moriyama-x.co.jp> E-mail [info@moriyama-x.co.jp](mailto:info@moriyama-x.co.jp)

# 診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心して安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要求事項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
  - ～患者識別
  - ～事故防止
  - ～感染防止
  - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人東京都診療放射線技師会



スローガン

チーム医療を推進し、  
国民及び世界に貢献する  
診療放射線技師の育成

## 2016年 JUN CONTENTS

### 目次

診療放射線技師業務標準化宣言 .....	2
診療放射線技師のための接遇規範 .....	4
巻頭言 評価が必要 .....	副会長 白木 尚 5
会告1 平成28年度第2回業務拡大に伴う統一講習会 .....	6
会告2 第14回ペイシェントケア学術大会 .....	学術教育委員会 8
会告3 平成28年度診療放射線技師基礎技術講習「一般撮影」 .....	9
会告4 第58回日暮里塾ワンコインセミナー .....	学術教育委員会 10
会告5 平成28年度城東支部研修会 .....	城東支部委員会 11
会告6 第59回日暮里塾ワンコインセミナー .....	学術教育委員会 12
連載 誌上講座 第8回 超音波 .....	林 弘明 13
こ え	
・平成27年度城南支部研修会に参加して .....	徳田正樹 16
・城南支部研修会を終えて（運営側の立場として） .....	松井 幹 17
・第2地区研修会に参加して .....	宮崎礼奈 18
・第2地区研修会に参加して .....	近藤愛香 19
・第5地区研修会に参加して .....	鈴木正晴 20
・第6地区meetingに参加して .....	阿内円香 21
・平成27年度災害対策委員会研修会 .....	加藤紀明 22
・地球環境保全活動 クリーン日暮里21（日暮里駅前清掃活動）に参加して .....	栗屋浩介 23
・ピンクリボンウォーク2016に参加して .....	大月智絵 24
パイプライン	
・第33回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会 .....	25
平成28年度第1回理事会報告 .....	26
平成28年1～3月期会員動向 .....	28
研修会等申込書 .....	31
<hr/>	
Column & Information	
・求人情報 .....	28
・公益社団法人東京都診療放射線技師会 第67回定期総会 準備委員・職員名簿 .....	29
・イエローケーキ .....	29
・学術講演会・研修会等の開催予定 .....	30

# 診療放射線技師のための接遇規範

1. 検査に際しては明瞭で分かりやすい言葉（患者さんの分かる言葉）で話す。
2. 患者さんをお呼びするときは、姓・名を確認する。
3. お年寄り、歩行困難、病状の悪い患者さんに対する検査室のドアの開閉は、特に技師がおこなう。
4. 検査室入室後は、患者さんから目を離さないようにする。
5. 自分の名前を名乗り、検査部位と撮影回数を説明し、患者さんの同意を得てから検査をおこなう。特に小児やお年寄りの方で検査介助が必要なときは、十分な説明をおこない同意を得てから検査の介助をしていただく。
6. 脱衣の必要な検査は、検査着に着替えていただく。検査の特殊性から脱衣が必要なときは、露出部をバスタオルなどで覆う。
7. 検査台の乗り降りは、原則として患者さんの手の届くところに技師がいる。
8. 検査手順を守り、患者さんの身体に手が触れるときは事前に同意を得てから触れる。
9. できるだけ短時間で検査を終了し、「お疲れさまでした」等の癒しの言葉を述べる。
10. 検査室から患者さんが退出するまでは技師の責任である。
11. 検査室は常に整理整頓、清潔であること。
12. 仕業（始業・終業）点検は毎日おこなう。
13. 検査部位ごとの被ばく線量はいつでも答えられるようにしておく。
14. 照射録は正確に記載する。
15. 医療人として患者さんから高い信頼を得られるよう努力する。

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

# 巻頭言



## 「評価が必要」

副会長 白木 尚

このたびの熊本地震に際し、お亡くなりになった方々のご冥福をお祈りするとともに、被災なさった皆さまに心からお見舞い申し上げます。そして、一日でも早く日常生活に戻ることを願っております。

社会（病院・厚労省など）は、質の高い医療を提供するためチーム医療を推進し、医療従事者それぞれが高度で専門的な知識（テクニカルスキル）の習得に加え、医療人としての基本的なコミュニケーション能力など（ノンテクニカルスキル）を養うことを求めています。

われわれの職種のテクニカルスキルでは、認定機構や学会などが認定する専門・認定資格などが整備されていて、各モダリティ別に代表的な資格で約10種類あります。さらに、日放技が整備している認定や救急救命関係の認定などを含めると、なんとその数は約40種類におよびます。さらに、読影スキルを研鑽している人や、新しい技術の開発研究などで、大学院へ進学し修士・博士を取得するなど努力されている人は少なくはありません。また、ノンテクニカルスキルについては、多くの病院で理念などに掲げられていて、最重要視されている中、「医療安全」「接遇（コミュニケーション）」「感染対策」などについて、OJT/OFF-JTなどで研修が進められていて、受講は必須に近い状況になっていると思います。

では、キャリアパスはどうなっているだろうか…ウィキペディアによると

“キャリアパスとは経営学用語の一つ。企業においての社員が、ある職位に就くまでに辿ることとなる経験や順序のこと。また個人の視点からは、将来自分が目指す職業を踏まえる上でどのような形で経験を積んでいくかという順序・計画を指す。企業側から見たキャリアパスでは、中長期的な計画の上で、社員はどのような経験を積み、どのような能力を身に着けるかなどといった事柄を明確にする。このようなキャリアパスを示すということで、社員は自己の目指すべき道というものを考察できるようになったり、モチベーションを向上させるといった事柄が期待できる。一方で個人から見たキャリアパスには、所属企業での職務から得られる経験以外に自己啓発などにより得られるスキルが含まれる。そのため状況によっては、転職により複数の企業を渡り歩くことや、必要に応じて大学などの教育機関に戻り教育を受け直すことも選択肢となりうる。”と記載があります。

では、私たちの職種に当てはめると、キャリアパスはどうでしょうか。職場できちんと評価されていますでしょうか。各種認定資格や学術研究は、個人の業績として個人の中に留められて、それで終わっていないでしょうか。下手したら趣味くらいにしか評価されていないケースもあるのではないのでしょうか。それでも自己研鑽のためとか、患者さん病院のため、などを励みに頑張っている方々はたくさんおられます。

できることなら各種認定資格などが、社会で評価（診療点数化されるなど）され、給与に反映されることで「ウィキペディア」に記載があるような、わくわくとする将来設計をするモチベーションにつながるのではないのでしょうか。頑張っている人がきちんと評価される。そんな時代の訪れのために、小職も微力ながら貢献して行きたいと思っております。

本会は、6月26日（日）に開催する第67回定期総会に先立ち、第14回ペイシェントケア学術大会「医療従事者の教育現場」をテーマに開催します。企画からは、「人材の育成方法も多様化しており各施設で種々の教育プログラムが構築・実施されていることと思われます。今回は各職種での教育システムを紹介していただき、意見、情報交換を行い、さらなる発展につなげたいと考えます。またシステムを稼働させる際の問題点や病院組織との関連にも言及し、安全・安心な医療提供に繋げていくことを目的といたします。」と提案しています。ぜひとも奮ってご参加いただき、技師教育・人材育成について一緒に考える機会になれば幸いです。



## 平成28年度第2回業務拡大に伴う統一講習会

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

診療放射線技師法が平成26年6月18日に一部改正され、平成27年4月1日施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の抜針・止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容が拡大しました。以上の業務を行うための条件として、医療の安全を担保することが求められています。この業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とし、“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間にわたり実施することとしました。

本講習は厚生労働省と公益社団法人日本診療放射線技師会が検討したカリキュラムに従い、都道府県放射線技師会が講習会を運営し、一定レベルの講習会を全ての診療放射線技師が受講できる環境を提供することを目的としています。本年度は、静脈注射（針刺しは除く）講習会修了者との縛りを外します。本会において本年度5回実施予定の第2回目として開催致します。

### 記

日 時：平成28年7月17日（日）9時00分～17時10分（受付8時30分から）  
平成28年7月18日（月）9時00分～17時30分（受付8時40分から）

場 所：首都大学東京 荒川キャンパス  
東京都荒川区東尾久7-2-10

ア ク セ ス：日暮里・舎人ライナー 熊野前駅徒歩3分

募 集 人 数：100名

申込み期間：平成28年5月2日～平成28年7月2日

受 講 料：会 員 15,000円 非会員 60,000円

但し、各種講習受講者減免として

会 員 静脈受講者：13,000円 注腸受講者：5,000円、静脈注腸受講者：3,000円

非会員 静脈受講者：50,000円 注腸受講者：35,000円、静脈注腸受講者：15,000円

申 込 方 法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと

注）東放技事務局および東放技HPからのお申し込みはできません

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません

ア）講習時間15単位（1単位50分）に対し、欠課の合計時間が45分を超えた場合

イ）欠課が15分を超えたコマが1つ以上あった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修活動」カウントが付与されます

以上

## プログラム

### 1 日目

時限	時 間		内 容	
	8:30～ 8:50	20	受付	——
	8:50～ 9:00	10	オリエンテーション	
1	9:00～ 9:50	50	静脈注射（針刺しは除く）1*	講義（DVD 聴講）
2	9:50～10:40	50	静脈注射（針刺しは除く）2*	講義（DVD 聴講）
3	10:50～11:40	50	静脈注射（針刺しは除く）3*	講義（DVD 聴講）
	11:40～12:40	60	昼休み	——
4	12:40～13:30	50	下部消化管 1*	講義（DVD 聴講）
5	13:30～14:20	50	下部消化管 2*	講義（DVD 聴講）
6	14:30～15:20	50	下部消化管 3*	講義（DVD 聴講）
7	15:20～16:10	50	下部消化管 4*	講義（DVD 聴講）
8	16:20～17:10	50	法改正	講義（DVD 聴講）

### 2 日目

	8:40～ 9:00	20	受付	——
9	9:00～ 9:50	50	IGRT1	講義（DVD 聴講）
10	9:50～10:40	50	IGRT2	講義（DVD 聴講）
11	10:50～11:40	50	IGRT3	講義（DVD 聴講）
	11:40～12:40	60	昼休み	——
12	12:40～13:40	60	BLS	実習
13	13:40～14:30	50	静脈注射（針刺しは除く）実習	実習
14	14:40～15:30	50	下部実習	実習
15	15:30～16:20	50	IGRT 実習	実習
16	16:30～17:20	50	確認試験	試験
	17:20～17:30	10	修了式	

\*受講済みの場合、講義免除対象とする。ただし実習及び確認試験は免除対象外である。

#### 荒川キャンパス

##### 所在地

〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10  
Tel 03-3819-1211（代表）

##### 所属組織

健康福祉学部、人間健康科学研究科

##### アクセス

日暮里・舎人ライナー「能野前」駅下車徒歩3分  
都電荒川線「能野前」駅下車徒歩3分  
田端駅から都営バス端 44 系統「北千住駅行」に乗車  
「首都大荒川キャンパス前」下車徒歩 0 分





## 第14回ペイシェントケア学術大会 テーマ「医療従事者の教育現場」

開催日：平成28年6月26日（日）

開催場所：日暮里サニーホール（ホテルラングウッド4階）

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5

参加費：診療放射線技師1,000円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

主催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

後援：東京都、荒川区、公益社団法人日本放射線技術学会東京支部、  
公益社団法人東京都看護協会、公益社団法人東京都臨床検査技師会

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修4.5カウント付与

以上

### プログラム

9:55～10:00 主催者挨拶

第14回ペイシェントケア学術大会大会長 篠原 健一  
(公益社団法人東京都診療放射線技師会 会長)

10:00～10:20 指定演題（教育関連演題）

1. 各施設における新人教育の実態（教育） 日本赤十字社医療センター 緒方 達哉
2. 一般X線撮影検査における医療安全に効果をもたらした教育システムの構築について 昭和大学藤が丘病院 秋山 真之

10:20～11:40 パネルディスカッション「医療従事者の教育現場」

1. 臨床検査技師の教育現場から 東京都立広尾病院 星野 真理
2. 看護師の教育現場から 慶應義塾大学病院 鎮日美代子
3. 診療放射線技師の教育現場から 春日部市立病院 工藤 年男

11:45～12:30 ランチョンセミナー「タブレットで変わる医療 ～個人から施設、施設から地域へ～」

1. 電子書籍サービス 株式会社ジェイマックスシステム 高倉 秀行
2. 画像参照サービス 株式会社ジェイマックスシステム 箱石 卓

13:15～14:00 教育講演「国際化への第一歩」

講師 公益社団法人日本放射線技術学会東京支部 国際化推進特別委員会 松浦 由佳 先生  
座長 第14回ペイシェントケア学術大会 副大会長 白木 尚

14:05～15:05 特別講演（公開講座）

「遺伝情報を活用した近未来医療 ―患者にとって最も安心・安全な病院を目指して―」

講師 順天堂大学大学院医学研究科ゲノム・再生医療センター 助教 茂櫛 薫 先生  
座長 第14回ペイシェントケア学術大会 大会長 篠原 健一

<会場外 電子書籍関連品展示>

## 平成28年度診療放射線技師基礎技術講習 「一般撮影」

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

このたび平成28年度診療放射線技師基礎技術講習「一般撮影」を開催致します。

この基礎技術講習では公益社団法人日本診療放射線技師会が定めた学習目標に沿った講義を行います。診療放射線技師として、そして医療の担い手として必要な基礎知識と技術を身につけ、医療及び保健、福祉の向上に努めることを目的としております。

今回の開催は全国的に一定レベルのセミナーを普及・拡大させ、全ての診療放射線技師が受講できる環境を整えるように計画されたものであります。また学習目標の理解度の判定として全講義終了時に臨床技能検定を実施します。多くの方の参加をお待ちしております。

### 記

日 時：平成28年7月10日(日) 9時00分～(受付開始8時30分～)

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：会員3,000円、非会員10,000円(ただし、検定試験料1,000円を含む)

申 込 方 法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと

注) 東放技事務局および東放技のHPからの申し込みはできません

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません

ア) 講習時間(6時間)に対し、欠課の合計時間が60分を超えた場合

イ) 欠課が15分を越えたコマが1つでもあった場合

締 め 切 り：平成28年6月26日

以上

### プログラム

限	時間	科目	講師名/所属
	9:00 ～ 9:10	開講式・オリエンテーション	
1	9:10 ～ 9:55	撮影-1 胸部・ポータブル撮影	中西 章仁(杏林大学医学部附属病院)
2	9:55 ～ 10:40	撮影-2 頭頸部・甲状腺	市川 重司(公立福生病院)
3	10:55 ～ 11:25	撮影-3 歯科・顎骨・口腔	本城谷 孝(日本大学歯学部附属歯科病院)
4	11:25 ～ 12:25	撮影-4 脊椎・関節・上下肢・軟部	工藤 年男(春日部市立病院)
5	13:10 ～ 13:55	撮影-5 腹部・骨盤	江田 哲男(済生会中央病院)
6	13:55 ～ 14:40	撮影-6 腹部・生殖器(造影含む)	野中 孝志(公立福生病院)
7	14:55 ～ 15:40	診断用X線装置・画像処理装置	安部 真治(首都大学東京客員教授)
8	15:40 ～ 16:25	注意点および検像	野口 幸作(東京臨海病院)
	16:40 ～ 17:10	臨床技術能力検定	
	17:10 ～	閉講式	

## 第58回 日暮里塾ワンコインセミナー

### 「液晶モニターの基礎と管理」

昨今は液晶モニター診断が当然となりつつある中、モニターの理解や管理などは遅れているのが実情と思われます。今回はモニターの基礎を学び、日常注意すべき点、品質管理など含め勉強したいと思います。

当日は実機を準備しますので臨床に即した勉強ができると思います。

多くの方の参加をお待ちしております。

#### 記

日 時：平成28年7月12日（火） 19時00分～20時30分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-14 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

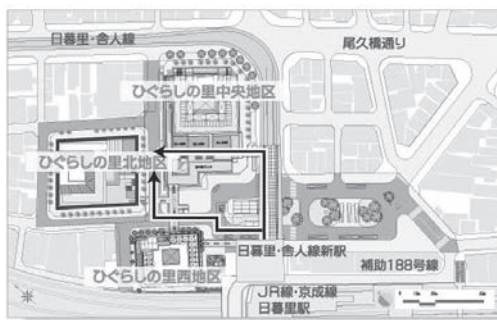
受 講 料：会員500円、非会員3,000円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。（申し込みフォームをご利用の際の研修会申込先は、“学術教育委員会”を選択してください）

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上





## 平成28年度城東支部研修会 テーマ「救急医療における一般撮影」

講師：武蔵村山病院 森 剛 先生

城東支部では、下記のように研修会を開催致します。

昨年、日暮里塾ワンコインセミナーでかつて無いほど好評を博した、森 剛先生のご講演の第2弾を城東支部研修会で開催します。今回のテーマは「救急医療における一般撮影」として、救急時における撮影のコツや注意しなければならい事などをお話していただきます。

入職してルーチン業務に一段落した新人はもとより、教育・指導する立場のベテランの方々も、ぜひともご参加ください。

### 記

日 時：平成28年7月14日(木) 19時00分～20時30分 (18時30分 受付開始)

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

アクセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受講料：診療放射線技師1,000円 一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。(申し込みフォームをご利用の際の研修会申し込み先は、“城東支部”を選択してください) または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。(※当日参加も可能です)

問い合わせ：城東支部委員会

E-Mail：shibu\_jyoutou @tart.jp

第1地区委員長 齊藤謙一

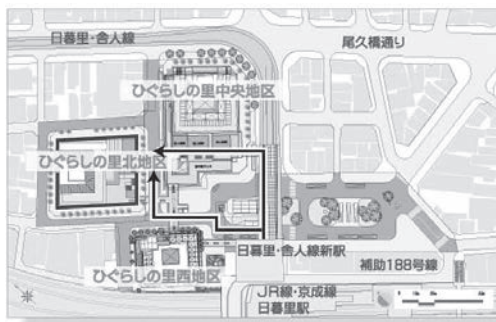
第2地区委員長 関谷 薫

第7地区委員長 富丸佳一

第14地区委員長 宮谷勝巳

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上





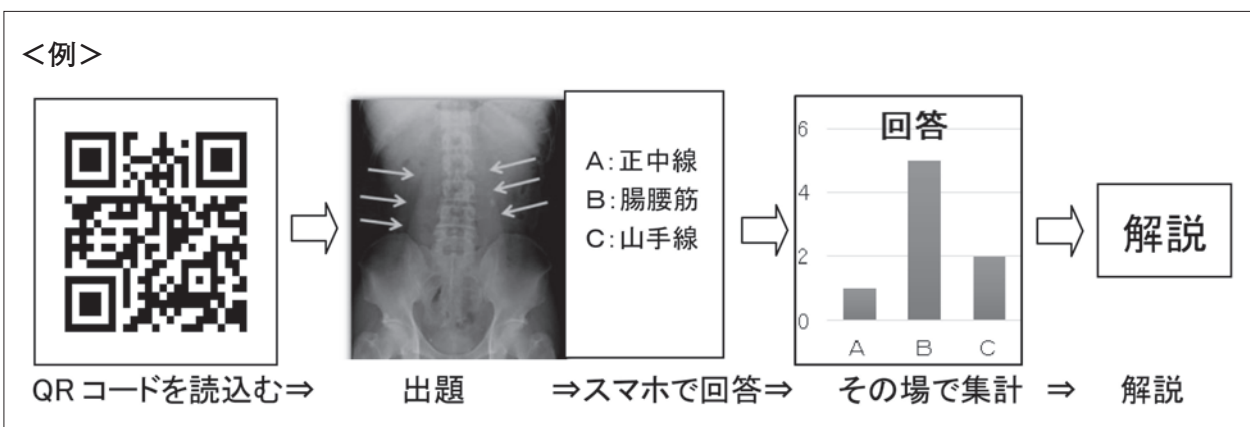
## 第59回 日暮里塾ワンコインセミナー

### 「クイズで学ぼう！ 一般撮影（骨撮影）」 ～mentimeterを使ったクイズ形式セミナー～

新年度に入り新企画としてmentimeter（スマートフォンを使いアンケートをリアルタイムに集計できるツール）を、使ったクイズ形式のセミナーを企画いたしました。

第一弾として「一般撮影（骨撮影）」をテーマに基本的な撮影法、解剖を含めた講義となっています。

皆さま！スマートフォンを持って参加してください。



#### 記

日 時：平成28年7月21日（木）19時00分～20時30分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-14 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：会員500円、非会員3,000円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。（申し込みフォームをご利用の際の研修会申込先は、“学術教育委員会”を選択してください）

カウント付与：日本診療放射線技師会生涯教育1.5カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

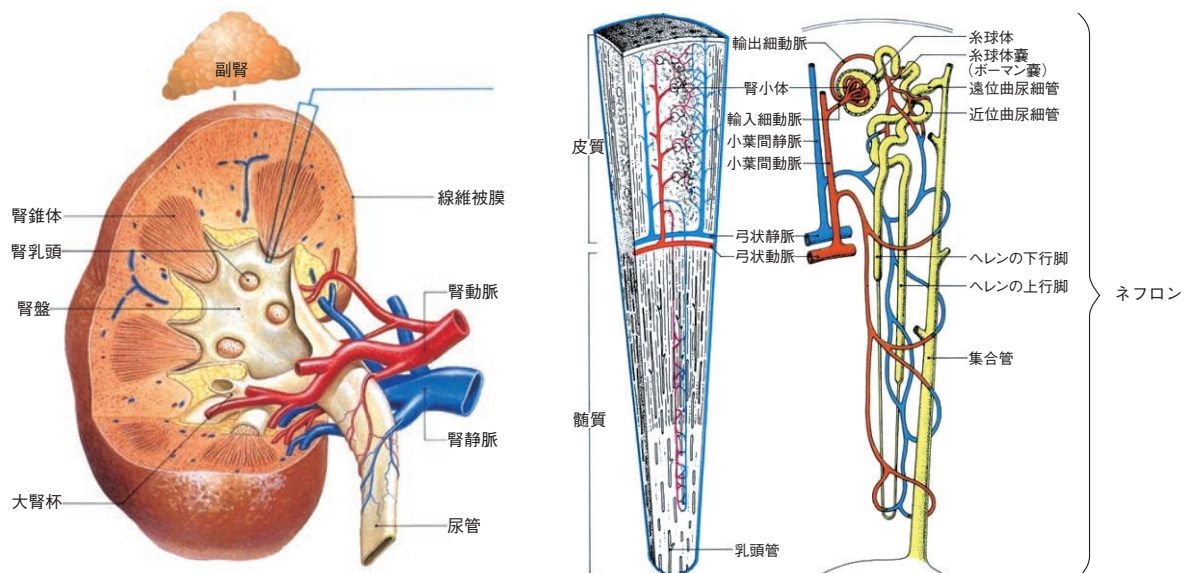
## 誌上講座 超音波

## 超音波検査 はじめの一步 (Vol.8-腹部 腎臓)

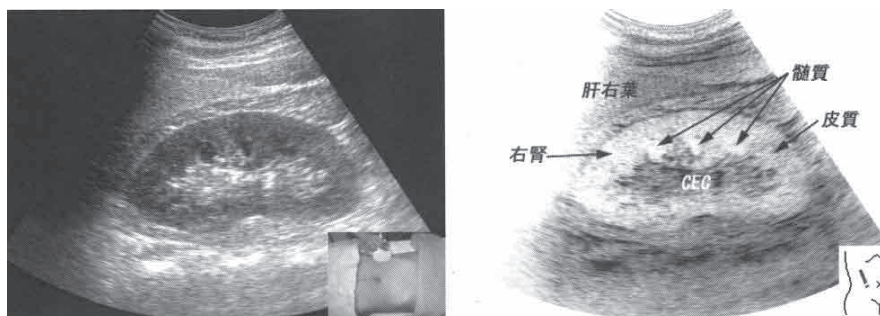
林 弘明 (合同会社H&amp;Uメディカルインフォメーション)

腎臓は脊柱の両側で壁側腹膜の後方で第11胸椎から第3腰椎位にあり、右腎は肝臓に圧迫されるため、左腎よりやや低く位置しています。腎臓の外側は凸で内側の中央部は凹で前後に圧平されたソラマメのような形をしています。内側のへこんでいるところが腎門で、血管、神経、尿管が入り出しています。大きさは、平均の長さ11.5cm、幅5.5cm、厚さ3.7cmで平均重量は120gから200gです。大腰筋の腹側に位置する後腹膜臓器であり、上極には腎とともに腎筋膜・脂肪被膜に包まれた5g位の副腎が位置しています。【図1】

腎機能のひとつとしては、基本単位であるネフロン（約100万個ずつある）で血液をろ過して、老廃物や塩分を尿として排泄し、体に必要なものを再吸収しますが、実際の超音波検像では髓質と皮質とでしか描出できません【図2】



【図1】



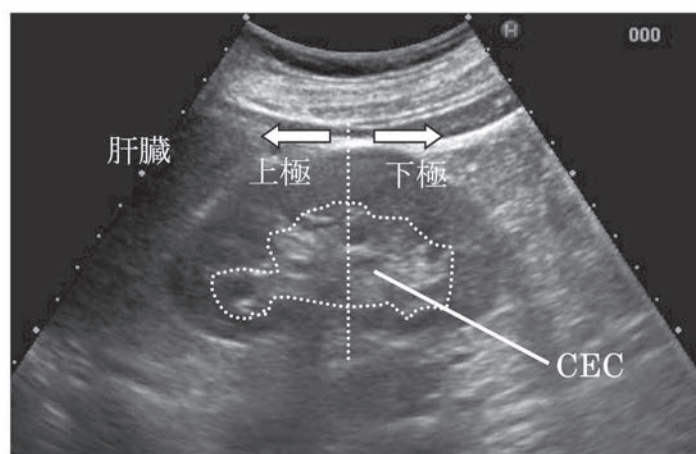
【図2】



描出方法ですが、右腎は肝臓を音響窓に利用することで明瞭に描出されますが、上極が背側の深い位置にある場合は、超音波ビームが減衰し情報としては不十分な画像となるので、側腹部（背側寄り）からアプローチして体表近くに上極を明瞭に描出しなければなりません。左腎は音響窓となる臓器が無いので、始めから背側寄りの位置でアプローチすることで消化管ガスの影響を受けることなく全体像が掴みやすく描出できます。経脾的アプローチ（脾臓を音響窓）は左腎上極を明瞭に描出することができます。副腎は通常描出されませんが、健常人で描出できた場合はそれぞれ腎上極実質の少し離れた位置に逆V字様の線状エコーとして描出されます。

実際の超音波画像は肝臓実質よりエコーレベルがやや低い皮質と、それよりさらにエコーレベルが低い髄質、中央部分の腎杯、腎盤、脂肪組織、リンパ管、神経、動静脈を反映した中心部高エコー帯：CEC（central echo complex）として描出されます。【図2】

通常超音波診断で使用される区分は【図3】に示すように、上極、中心部高エコー像、下極の3区分が用いられます。



【図3】

腎臓のチェックポイントは以下表の通りです

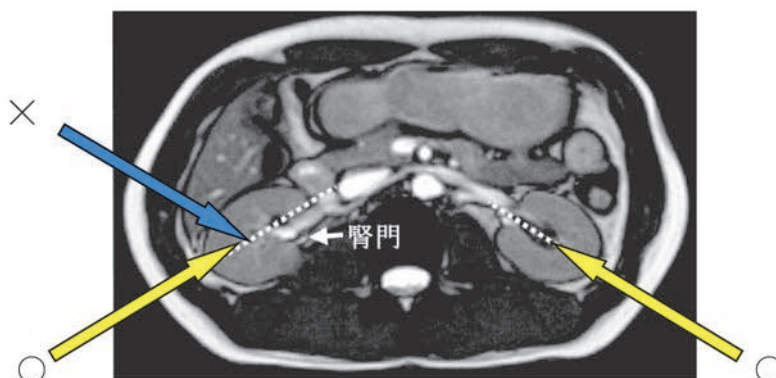
大きさ	腫大	急性腎盂腎炎、ネフローゼ症候群、水腎症、腎嚢胞他
	委縮	慢性腎不全、腎梗塞後、腎形成不全
形態	融合	馬蹄腎
	表面の凹化	腎外傷、腎梗塞後、慢性腎盂腎炎や腎結核による癒痕
	表面の凹凸不整	慢性腎不全、胎児性分葉
	表面の突出像	腎腫瘍、ひとこぶラクダのこぶ
皮質・髄質	皮質の輝度上昇	急性・慢性腎不全、腎アミロイドーシス、ネフローゼ
	皮質の菲薄化	慢性腎不全
	髄質の輝度上昇	海綿腎、痛風腎
CEC	開大	水腎症、腎盂腫瘍、腎結石
	変形	腎腫瘍、ベルタン柱の過形成、腎嚢胞
	低エコー域	腎盂腫瘍、腎洞脂肪腫症
	分裂像	重複腎盂尿管
カラー Doppler	正常血流信号欠損	腎梗塞、腎盂癌、腎嚢胞、腎膿瘍、慢性腎不全
	異常血流シグナル	腎細胞癌、腎動静脈奇形、腎動脈瘤

尿管は通常描出されませんが、水腎症を認めたときは拡張尿管を描出できるので閉塞部位を検索します。結石の場合は、①腎盂尿管移行部、②尿管と総腸骨動脈の交差部、③尿管膀胱移行部の3ヶ所に存在することが多いと言われています。

**ここを check!**

CECは血管や脂肪など複雑な組織を反映して、エコー像も無エコーから強エコーまで複雑に描出されます。小さな結石は周囲エコーと同調してしまい、長軸像のみでは気づき難い場合があります。入射角度によって音響陰影が見えたり反射が強調されたりするので、短軸像でも必ず検査します。

検査のピットホールは腎実質の外側です。突出する所見が多い臓器なので、腎臓が見えない位置から走査を始め注意深く腎臓を確認後、再び見えなくなるまでプローブを移動（走査）する事が大切です。上極は深部減衰、下極は消化管ガス像などの影響を受けやすいので背側寄りからアプローチして両極は意識して検査します。腎臓の外側は丸みをおびているので側腹部に限っては、どこからのアプローチでもそれなりの長軸像は描出できます。腎門部は、ある方向の内側に位置するので、長軸像では背側寄りからアプローチでなければ描出できません。【図4】また、エコーも欠落しやすいので、低エコー所見は注意深く観察する必要があります。



【図4】

カラードプラ法やパワードプラ法を利用すれば、全体の血流分布や血管走行が把握できるので腫瘍の有無や腎梗塞の判断に役立ちます。パルスドプラ法や連続波ドプラ法にて収縮期、拡張期の血流速パターンを算出できれば狭窄の予測もできます。

おわりに、腎臓は正常変異が多いので、ベルタン柱の過形成や「ひとこぶラクダのこぶ」など、腫瘍との鑑別に苦労することがあります。1画面で全体像を収める事ができる臓器ですが全体が明瞭に描出されているとは限りません。肋骨の影響陰影に影響を受ける場合は、呼吸は吸気で肋骨より足側へ移動させます。見落とし無くそして明瞭な画像を得るためには上極側、下極側に分けて検査するなど目的部位からの超音波反射を多く捉えるイメージを浮かべながら、走査を行うことが適切な画像を得られる方法だと思います。

現在は腎癌を見つける腫瘍マーカーがないので、超音波検査が担う役割は重要です。

## 引用文献：

わかる音響の基礎と腹部エコーの実技（医療科学社）菅和雄

Rauber-Kopsch解剖学

Netter's Atlas of Human Physiology 南江堂 John T.Hansen Bruce M.Koeppen

メディカルテクノロジー2013Vol.41 No.13「先輩が伝授する超音波検査100の教え」（医歯薬出版株式会社）

全身がわかる超音波検査のチェックポイント（金原出版）岩下浄明 他

腹部超音波スクリーニング 医歯薬出版（株）高梨 昇 遠田栄一 谷内亮水 編集

## 平成27年度城南支部研修会に参加して

町田慶泉病院 徳田正樹

平成28年1月22日に帝京大学医学部附属溝口病院の管理棟にて開催された、城南支部研修会に参加しました。今回の演題は「小児放射線科医が求める臨床画像」と小児に特化した勉強会にも関わらず、大変多くの参加者で賑わっていました。

現在、小児科を標榜していない病院に勤めている自分には、大変恥ずかしながら今回の講師である古川先生にお話いただいた内容はほとんど知らないことばかりでした。講演では演題の通り臨床画像を中心とした数多くのスライドで、基本的な解剖から詳しく解説していただいたため、知識が乏しい自分でも最後まで理解して話を聞くことができました。また、今回の内容は小児特有の疾患よりも骨折や脳脊髄の損傷といった外傷がメインでした。小児科の無い当院のような施設

でも、整形外科や脳外科を受診する小児の患者さんは来られるので、自分にとって日々の仕事で役に立つ話を聞くことができました。中でも印象に残ったのは小児虐待に見られる画像の数々でした。骨幹端骨折など虐待に特有の外傷が存在し、これらの所見がとても軽微であることが多いため、非常にクオリティの高い画像が要求されるということが大変印象に残りました。われわれ診療放射線技師が診断可能な画像を提供することが、小児の安全を確保することに直結し、重大な責任を負っていることを改めて感じることができました。

最後になりましたがご講演いただいた古川理恵子先生、研修会を主催した城南支部の役員の皆さまに感謝申し上げます。次回の研修会にもぜひ参加したいと思います。





## 城南支部研修会を終えて（運営側の立場として）

昭和大学横浜市北部病院 松井 幹

研修会のテーマは「小児放射線科医が求める臨床画像 ～読影補助評価のためのチェックポイント～」で、自治医科大学とちぎ子ども医療センター 古川理恵子医師に講演いただきました。運営側では約100名の参加者を想定していましたが、それを超える110名という多くの方に参加していただきました。今回は、参加者の中でも非会員の診療放射線技師の方が31名参加してくださいました。このように非会員の方にも多数参加してもらえたのは、小児画像の正常・異常の判断には年代別に正常像を知る必要があり読影補助を行うにあたって、今回のテーマがそのニーズに最適であったのではないかと思います。

また、近年テレビなどで報じられることの多い、児童虐待を疑う症例についても講演していただきました。参加者全員が興味を持って聴講し、講義の終了が予定

時間をかなりオーバーしていたにも関わらず、誰一人帰らず食い入るように聴いていたことが印象的でした。今回の開催場所は、参加者全員にセキュリティカードを渡す必要があり、受付で混雑することが予想されました。運営側では事前登録を推奨し、スムーズに手続きをできる準備をしましたが、それでも受付に列ができてしまいました。講義の最後に開始時間や興味のあるテーマなどのアンケートを参加者に記入してもらったところ、大変好評で満足のいく講演であったという声が殆どでした。次回も小児関連の講義をやってほしいという意見も多く、運営側としても大変嬉しい結果となりました。次回開催時には受付をスムーズに行えるよう改善し、アンケートの結果をフィードバックし、多くの診療放射線技師が興味をもって参加していただけるようなテーマを考えたいと思います。



## 第2地区研修会に参加して

浅草病院 宮崎礼奈

平成28年2月26日に開催された、第2地区の研修会は「AEDの安全使用」をテーマに、日本光電の中川誠さんと新井俊明さんにご講演していただきました。中川さんからはAEDの具体的な救命事例や訴訟事例、基本的な使用方法から使用上の注意の講義がありました。新井さんには、人体模型を使用してのAEDを使った実技を学びました。

日常でなかなかAEDを使用する機会はありませんが、もし使用する場面に遭遇したら私たち医療人が率先して行動するべきだと考えます。

講義のなかで「チーム蘇生」というワードが何度か出てきました。AEDは緊急性が高い場面で使用するので、処置が遅れると助かるはずの患者さんも助からない場合があります。動作をスムーズに行うためには役割分担が大切で、たとえば救急車を呼んでほしい時も「誰かお願いします」ではなく、頼む相手の顔を見て“あなたは救急車を呼んでください”と、個人に頼むと

役割分担がわかりやすくスムーズに行動できます。このようにその場にいる人びとが一同となって行動することを「チーム蘇生」と言い、より早い処置ができることにより救命効果が一気に上がります。

また日常点検・定期点検の重要性のお話もとても印象に残りました。AEDは頻繁に使用するものではないので、定期点検を怠るとバッテリーが切れ、パッドの使用期限も過ぎ、いざという場面で使えなくなります。このようなことが起こらないようにするにはAED設置後の管理が大切です。ポイントとしてはAED点検担当者を明確にする、AEDの日常点検の実施、消耗品の管理と交換の3点であります。

私はAEDの重要性についてあまり深く考えたことはなかったのですが、今回の講義でAEDについて考える機会ができ、とてもわかりやすく実践的で充実した内容を経験することができました。このような機会を設けていただき感謝いたします。ありがとうございました。



## 第2地区研修会に参加して

永寿総合病院 近藤愛香

平成28年2月26日に開催された第2地区研修会に参加させていただきました。

「AEDの安全使用」をテーマに日本光電工業の中川誠氏に講義をしていただき、新井俊明氏に実機を使用した実演をしていただきました。

講義ではAED操作の基本から使用上の注意、日常点検、定期点検まで幅広くお話をしていただきとても勉強になりました。

AED使用時に実際におきた事故の話も聞くことができ、発見から蘇生措置を行うまでの時間をいかに短くすることができるかによって、その後の生存・社会復帰率がおおきく変わることを、すばやい対応を行うには日ごろからAEDの設置位置をしっかり把握し、スムーズに使用できるよう訓練を定期的に行うことが大切で

あると学ぶことができました。

実演では人形を使い発見から救急車到着までの対応を教えてくださいました。対応として救急車やAEDの手配、胸骨圧迫などがあり、それぞれ役割を決め素早く行動することが大切であり、さらに胸骨圧迫は体力の消費が多いため、数人で交代しながら行うことが望ましくチームワークがとても重要になることを学びました。

今回研修会に参加させていただきAEDの重要性・使用方法を再確認できたので、今後起こりうる救急時に迅速に対応できるように生かしてしていきたいと思います。とてもわかりやすい講演ありがとうございました。





## 第5地区研修会に参加して

東京健生病院 鈴木正晴

平成28年3月2日に、順天堂大学医学部附属順天堂医院にて第5地区研修会が開催されました。特定非営利活動法人 日本がん・生殖医療学会患者ネットワーク担当の阿南里恵（あなみりえ）先生を講師として迎え、ご自身が体験をした“子宮頸がん”の闘病生活を基に「神様に生かされた理由」の講演をしていただきました。

参加者は29名で診療放射線技師だけではなく一般の参加者もあり、その中には学生も参加されていました。いかに幅広い分野と年齢の方々にも興味深い内容かがうかがえました。

阿南先生は、23歳という若さで子宮頸がんを罹患しました。罹患される前に受けた子宮頸がん検診での結果は「異常なし」だったそうです。しかし、それからたった5ヶ月後に不正出血が始まり、さらに1ヶ月後の受診で進行している癌だと告知を受けたのです。その日を境に始まった5年という長い闘病生活で、どれだけの不安を抱え絶望感だらけの真っ暗な時間を過ごし、何に悩み何に支えられたのかという経験から“若い女性に自分のような人生を歩んでほしくない”と考え、全国各地で講演活動を行っているそうです。

阿南先生がご講演された中で、先生ご自身が強く印象に残っていることは、学生とのディスカッションで『癌になったら不幸になる』そう思っている人が多かったことです。実際には阿南先生も昔は同じように思っていたそうですが、失礼ながら私もそう思っていました。しかし“今が幸せだ”と思える事が3つあると阿南先生はおっしゃいました。それは、

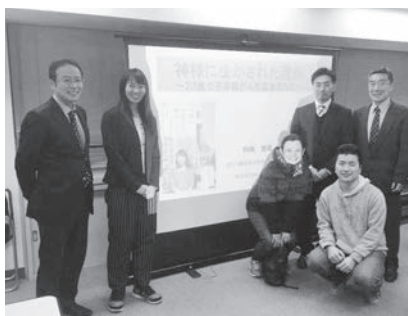
- ①命はいつ終わるか誰も解らない、みんな同じ。だからこそ『今を丁寧に生きていける』
- ②辛かったら“SOS”を出してもいい。辛い時期を体験

したことで、『周りから愛されていることに気が付けた』  
③幸せは比べられない。なぜ自分が病気に？自分だけがどうして？ と思い悩み続けてばかりだったが、『誰もがさまざまな悩みや問題を抱えて生きている事に気が付いた』

これが癌から教えてもらったことだそうです。自分だって明日の命が解らないという中で、今のこの時間を丁寧に過ごしているのかと尋ねられると、かなり疑問符が付きますし漫然と「明日やろう！」と物事を後回しにして過ごしている気がします。また面倒なことに直面すれば、なぜ自分だけ？ と揶揄する気持ちにもなります。しかし、阿南先生のように前向きな強い心で、笑顔と明るい言葉で今を突き進む姿から、こちらがたくさんの勇気と教えをいただいた気がいたします。

講演の最後に会場からも質問が挙がりましたが、診療放射線技師として患者さんに何ができるのでしょうか。実際は検査と治療をすること以外にあまりないのかもしれませんが。でも阿南先生がおっしゃるように、不安や悩みの言葉をほんの少しでも聞いてあげられるとしたら、患者さんは気持ちがずっと楽になるのだと思います。それが検査に対する不安ならば、私たちのたった一言で解消できるかもしれません。この患者さんに対してどんなプラスαができるだろう、そんな姿勢でいつも向き合うべきなのだと感じました。

今回は研修の開催にあたり、お忙しい中、大変貴重なお話をいただいた講師の阿南里恵先生に感謝しております。また研修会を企画・運営していただいた担当の皆さま、このような機会をいただき、ありがとうございました。



## 第6地区meetingに参加して

中央医療技術専門学校 診療放射線学科 阿内円香

今回第6地区meetingに学生を代表して研究報告をさせていただきました。やはり代表ということもありプレッシャーはありましたが、会場の雰囲気が温かったこともあり、緊張感なく無事終えることができました。

これまで研究を進め報告に至るまで、様々な壁にぶつかり悩んだことも多々ありましたが、現場で働く先輩技師さんに聞いていただき、高評価を頂けたことが何よりも嬉しく、これまで頑張ってきたと心から思えました。また、今回の経験は自信へと繋がりましたし、将来現場で働く際に必要となる、問題解決能力も少しではありますが身についたのではないかと思います、今後に活かしていきたいと思っています。

MRIやCT、胸部一般撮影の基礎を今回伺うことができ、非常に勉強になりました。特に私たちの研究においてキーワードとなる『シミング』等が出た際は、役立つことをやっていたのだという実感がわきました。また、CTはグレースケールで色分けをしており、

WW・WLを変化させることで画像は全く異なるものになります。そのため、医師がどのような病気を疑い、どのような画像を求めているのかを考え撮影することが重要であると、画像を比較し改めて感じました。胸部撮影におきましては、基本であるとわかっているからこそ、撮影時の正しい呼吸法について深く考えたことはありませんでした。しかし、呼吸は口からではなく鼻で行うこと、無気肺の描出を良好にするために最大吸気としないことなど、現場を経験しなければ考えられないようなことが伺えとても参考になりました。

全体を通しては、チーム医療が大切であり、そのために気づいた点を口にし、伝えること、より良い診断画像にするために統一という言葉が重要であることを今回学びました。

最後に、このような場に参加させていただけましたこと、とても感謝しております。ありがとうございました。今後の医療の先陣を切れるような、そんな診療放射線技師になりたいと思っています。



学生発表：阿内円香さん



## 平成27年度災害対策委員会研修会

日本赤十字社医療センター 加藤紀明

今回、緊急被ばく医療講習会に参加し、東日本大震災発生直後の被災地でのサーベイ活動や体験談、サーベイメータの取扱いを講演していただきました。また、実習としてタイベックスーツを着て実際にクイックサーベイを行いました。

放射能汚染のスクリーニングでは、タイベックスーツを着た状態で、手袋やシューズカバーも装着しました。さらに、つなぎ目には養生テープでの固定をするため全身が覆われ、蒸し暑くまた視界が悪く感じました。測定では被災者に対してサーベイメータを近接させて行います。私たちには何気ない測定での行動が、放射線測定の知識が無い一般の方々には、時として大きな不安を与えてしまう場合があることを実感しました。特に印象に残ったことは、ただ単に測定するだけ

ではなく、サーベイメータの指示値を被検者に見せないことなどの気配りや、自身とサーベイメータが汚染しないように注意することでした。

東日本大震災での経験を風化させず、また今後にその経験を活かすための準備として、今回のような講習会はとても有意義でした。その中でも私たち放射線技師にとって、本研修で学んだ放射線測定法を理解しておくことは重要であると強く感じました。

今後は講習会参加の経験を活かして、被災地へのサーベイ活動に私も積極的に参加したいと考えています。

最後に、緊急被ばく医療について貴重なお話を聞かせていただき、災害対策委員会の皆さまに感謝を申し上げます。





# こ え

## 地球環境保全活動 クリーン日暮里21(日暮里駅前清掃活動)に参加して

永寿総合病院 粟屋浩介

3月20日にクリーン日暮里21に参加しました。

私は今回で3回目の参加です。東放技からの参加は十数名で、地域の方々と一緒に清掃活動します。

一見きれいに見える日暮里駅前も目をよく凝らして見ると、たくさんのゴミが落ちていることに気づきます。特に多いのがたばこの吸い殻です。私は喫煙者なのですが、このような状況を見ると肩身が狭い思いになります。

日本は世界から見るとモラルが高い、きれいな街だ

と言われますが少し疑問を感じます。自治体によっては路上喫煙禁止条例ができるのもわかる気がします。

そんなことを考えつつしばらくゴミを拾っていると、あっという間に40分ほどの時間が過ぎ、駅前のゴミはほとんどなくなります。

とても爽やかな気持ちになります。春の暖かな日差しを感じながら日暮里駅を去りました。

これからもできる限りこの活動に参加していきたいと思っています。





# こ え

## ピンクリボンウォーク2016に参加して

武蔵村山病院 大月智絵

第15回ピンクリボンウォーク2016に、東京都診療放射線技師会広報委員の一員としてブースを出展してまいりました。ここ数年はお天気恵まれず、寒さや雨に耐えながら参加された方も多かったと思いますが、今年は冬の寒さが残るものの晴天に恵まれ、たくさんの参加者で盛り上がりを見せていました。

今年も技師会のブースでは触診ファントムを使っての、乳がんしこり体験やセルフチェックのアドバイス、所見のあるマンモグラフィー画像の展示、マンモグラフィー検査、検診についての質問を受け付けていました。検査や検診についての質問への対応は、日々の業務の合間ではなかなか手厚くする余裕がないことが多く、このようなイベントはとてもいい機会だと思い、できる限り丁寧に対応させていただきました。少しでも

これから検診や検査を受けに行く方々の不安を取り除くことができれば幸いです。

しかし、ブースに足を運んでくださった方々とお話して思ったことは、マンモグラフィー検診の重要性を伝えることの難しさと、診療放射線技師という職業の知名度の低さです。残念なことに検診は万能ではありません。検診でみつけれなかったがんがあることは事実です。しかし、それイコール検診を受けても意味が無いという考えは間違っています。検診で救われた方はたくさんいますし、まずは検診を受けていただかないとみつけるものもみつかりません。検診、検査についての正しい知識を伝え、乳がんに対する啓発活動を地道にしていくことが、私たちの職業に対する理解にもつながるのではないかと思います。



中央医療技術専門学校卒業生の皆さまへ

## 第33回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会のご案内

日 時：平成28年6月25日（土）14：30～19：30  
会 場：中央医療技術専門学校4号館（新棟）  
葛飾区立石3-5-12 電話 03-3691-1879  
参 加 費：総会・学会参加費 無料  
懇親会参加費 1,000円（新卒者は無料）

※同窓生はどなたでも参加できます。  
今年、竣工しました新棟（4号館）で開催いたします。  
多数の参加をお待ちしております。

### ～プログラム～

1. 同窓会総会 14：30～15：20
  2. 学術大会 15：30～17：20
    - ◎会員研究発表
    - ◎特別講演（船橋哲哉先生退官記念）
    - ◎教育講演
  3. 懇親会 17：30～19：30
- ※会場：中央医療技術専門学校4号館（新棟）

### 【お問い合わせ】

事務局長：布施 章  
慈恵医大葛飾医療センター 放射線部 akiraf@jikei.ac.jp  
電話 03-3603-2111（内線）3371

# News

## 6月号

### 前回議事録確認

前回議事録について確認を行った。

千葉理事：報告事項の日付について、月の記載がなかったため分かりにくかった。

白木副会長：議事録を確認のために配信していますので、配信の際に記載漏れなどについては声かけをお願いします。月について記載し修正。

### 理事会定数確認

出席：17名、欠席：3名

### 会長挨拶

皆さま、平成28年度1回目の理事会となります。法人としての役員の任期は総会から次の役員改正の総会までとなるため、年度は跨ぎますけれども、引き続きよろしくお願い致します。

今年の秋には韓国のソウルにてISRRTが開催されます。日本の近隣国開催ということもありますので、できるだけ多くの方々に参加していただけたらと思います。事前登録は6月30日までとなっています。韓国と日本の技師会は協定を結んでいることから、日本診療放射線技師会を通して事前登録を行うと一定額の割引となりますので、そちらを利用してぜひご参加いただけたらと思います。

また、関東甲信越診療放射線技師学術大会が5月14日に埼玉県（大宮）にて開催されますが、事前登録が始まっています。奮ってご参加ください。

### 報告事項

#### 1) 会長

- ・3月18日～20日までソウルの放射線技師学術大会に参加

日 時：平成28年4月6日(水)

午後6時45分～午後8時00分

場 所：公益社団法人東京診療放射線技師会 事務所

出席理事：篠原健一、葛西一隆、白木 尚、石田秀樹、関 真一、野口幸作、浅沼雅康、江田哲男、市川重司、高坂知靖、高野修彰、竹安直行、藤田賢一、岡部博之、飯島利幸、千葉利昭、鈴木 晋

出席監事：乙井不二夫

指名出席者：齊藤謙一（第1地区委員長）、関谷 薫（第2地区委員）、鈴木雄一（第5地区委員長）、稲毛秀一（第5地区委員）、高橋克行（第6地区委員）、鎌田修（第8地区委員長）、市川篤志（第9地区委員）、今野重光（第10地区委員長）、澤田恒久（第10地区委員）、上利武生（第13地区委員長代理）、内山秀彦（第14地区委員長）、渡辺靖志（災害対策委員長）、矢野孝好（経理委員）、河内康志（総務委員）、雨宮広明（総務委員）、大脇由樹（総務委員）

欠席理事：安宅里美、平瀬繁男、工藤年男

議 長：篠原健一（会長）

司 会：白木 尚（副会長）

議事録作成：大脇由樹

してきました。今後、アジア圏の首都同士で交流する機会を設けられるような協定を結べたらというお話もありましたので、皆さまのご意見をいただきながら、国際交流の場を広げるためにも前向きに進めていけたらと思います。

- ・その他、活動報告書に追加なし。

#### 2) 副会長

葛西副会長

- ・その他、活動報告書に追加なし。

白木副会長

- ・活動報告書に追加なし。

#### 3) 業務執行理事

総務：石田理事

- ・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

- ・活動報告書に追加なし。

庶務：野口理事

- ・活動報告書に追加なし。

#### 4) 専門部委員会

厚生調査委員会

- ・切手の収集が行われまして、7,560枚を日本キリスト教海外医療協力会に発送させていただきました。ご協力いただいた皆さまにお礼を申し上げます。

- ・その他、活動報告書に追加なし。

専門部全体（江田理事・鈴木委員長より）

- ・日暮里駅前清掃活動についてですが、年内の予定表を自治会長にいただきました。確認したところ、参加可能な清掃日の日程が合わなかったことから、年内の清掃は参加しないことになりました。

第5地区鈴木委員長：活動を行っている自治会が7月8月な

どの土曜日および日曜日は活動を行わないことを打ち出したので、本会が参加できる日程の清掃活動はなくなったということです。

篠原会長：7月や8月については、熱中症などの関係で行わないことを決めたのかもしれませんが。活動については可能な範囲で参加してまいりましょう。

5) 支部・地区委員会

・活動報告書に追加なし。

6) 特別委員会等

・活動報告書に追加なし。

7) その他・研修センター申請・事業報告

・活動報告書に追加なし。

## 議 事

1) 市民公開講座（日本放射線技術学会東京支部 第70回 春期学術大会）の後援名義申請について（5/21、22タワーホール船堀）

運営委員会に事前資料を配布し、各委員に広く意見を求めた。

白木副会長が意見、質問を求めたが特になかったので採決を諮った。

【承認：17名、保留：0名、否認0名】

2) 第15回都民公開講座（一般社団法人 東京都臨床工学士会）の後援名義申請について

（6/19 東京工科大学 鎌田キャンパス）

運営委員会に事前資料を配布し、各委員に広く意見を求めた。

白木副会長が意見、質問を求めたが特になかったので採決を諮った。

【承認：17名、保留：0名、否認0名】

3) 第67回総会における表彰について（①20年表彰 ②小野賞 ③学術奨励賞 ④学術新人賞）

小野賞で10名、20年表彰で15名が候補にあがっております。先日、表彰委員会で規定を満たしていることを確認致しましたので、審議をお願い致します。学術奨励賞と学術新人賞に関してはアンケートの得票数を基に、優秀な演題を選出させていただきましたので、重ねて審議のほど、お願いいたします。

運営委員会に事前資料を配布し、各委員に広く意見を求めた。

白木副会長が意見、質問を求めたが特になかったので採決を諮った。

【承認：17名、保留：0名、否認0名】

4) 新入退会に関する件

3月の新入退会等について審議した。

新入会 5名、転入 7名、転出 2名、退会 30名、会費免除1名

【承認：17名、保留：0名、否認0名】

## 地区質問、意見に関する事項

・特になし

## 連絡事項

1) 学術委員会

・例年通りフレッシューズセミナーを行います。開催日は5月29日と6月12日に開催いたしますので、ぜひ新人の方を中心に、参加いただけたらと思います。ご協力をよろしくお願い致します。

2) 編集委員会

・5月号の発送が総会資料掲載の関係で5月13日となります。

3) 総務委員会

・総会の開催時間がペイシェントケア学術大会の後の15時30分から、開催（受付 15時00分～）することが決まりました。

・入会促進用のパンフレットが4月12日に完成する予定ですので、今後配布方法を検討した上でお知らせいたします。

## その他

### 篠原会長

・会員動向ですが、昨年の同時期に比べると50人程度の増加となっています。いろいろな要因があるとは思いますが、毎年50人、100人と増員していけるような環境整備をしていけたらと思います。ご協力お願い致します。

## 今後の予定

事業予定表のエクセルシートを逐次更新しておりますので、最新のものを確認してください。変更などありましたら、石田総務委員長まで連絡をお願いします。

以上



# 会員動向

平成28年1～3月期

年 月	総会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
平成27年1月	2,154	5	0	0	4
平成27年2月	2,156	8	5	1	10
平成27年3月	2,136	3	7	2	28

## 診療放射線学科専任教員募集

### 東京電子専門学校

医療・コンピュータ・電子の総合学園、創立70年の伝統と4省認定校

**募集対象者：**診療放射線技師（臨床実務経験5年以上）、教育経験あればなお可

**募 集 人 員：**若干名

**学 校 名：**東京電子専門学校

**住 所：**〒170-8418 東京都豊島区東池袋3丁目6番1号

**待 遇：**経歴、資格、前給等を考慮して本校規定により優遇  
賞与（昨年度実績5.45月）、交通費支給

**勤務・休日：**9:00～17:00（実働7時間）、週休2日（土日祭休）休出は代休有、半日有給制度有

**社 会 保 険：**社会保険完備（私学共済）

**宿舍の有無：**なし

**応 募 方 法：**履歴書（写）、職務経歴書、資格者証のコピー（必要なもののみ）、通勤可能な方、  
担当できる教科（可能であればお知らせください）

**担 当 者：**脇坂 哲夫 E-mail : saiyo@tokyo-ec.ac.jp  
TEL : 03(3982)3131（大代表） FAX : 03(3980)6404

## 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第67回定期総会 準備委員・職員名簿

準備委員長：石田秀樹

副委員長：野口幸作 浅沼雅康 市川重司

経 理：関 真一 矢野孝好 横田 光 人見謙二

来 客 係：高野修彰 高坂知靖 江田哲男 安宅里美 渡辺靖志

受 付 係：齊藤謙一 藤田賢一 平瀬繁男 竹安直行 鈴木雄一 岡部博之 富丸佳一

鎌田 治 飯島利幸 今野重光 千葉利昭 鈴木 晋 崎浜秀幸 内山秀彦

原子 満 工藤年男

書記写真記録係：内藤哲也 岩井譜憲 高橋克行 柴山豊喜 田沼征一

会 場 設 営 係：浅沼芳明 松田紗代子

採 決 係：雨宮広明 岡部圭吾 河内康志 高瀬 正 長谷川雅一 吉井伸之

総会運営委員：飯田康彦 甲斐麻記子 片岡 剛 高林正人 曾根辰徳

資格審査委員：芦田哲也 石川 徹 宇賀神哲也 大貫弘二 沖田和之 鮭川幸司 藤村耕平

松井 幹 三富 明 渡部史也

## イエローケーキ

### 簡単そうで難しい韓国語

韓国語を勉強しようと思ったきっかけは、韓国へ行った時に韓国の放射線技師さんが日本語を話している姿に感銘を受け、今度、韓国に行く機会があったら、韓国語で会話をしようと思い韓国語の勉強をはじめた。

韓国語は日本語と文法が同じと聞いていたので、単語さえ覚えてしまえば話せるようになるだろうと簡単に考えていた。1週間程でハングル文字を覚え、毎日ラジオ講座を聞きながら通勤し、韓国語の教室にも通った。

しかし、簡単と思っていたはずの韓国語は非常に難しい。勉強不足と言えばそれまでだが、日本語にない発音やパッチム（子音で終わる単語）というものがあり奥が深かった。

韓国語を勉強し始めて約5年、最近は殆ど勉強しなくなってしまったが、毎日韓国ドラマを見ている妻の隣で韓国語を聞いている。

いつか韓国語で話ができるのを夢見て…。

ペ・サンジュン

## 学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

### 平成28年度（フレッシュャーズセミナー合同開催）

1. 学術研修会
  - ☆第15回サマーセミナー 平成28年 8 月
  - 第19回メディカルマネジメント研修会 平成28年11月
  - ☆第15回ウインターセミナー 平成29年 1 月
2. きめこまかな生涯教育
  - 第58回きめこまかな生涯教育 平成28年10月
  - 第59回きめこまかな生涯教育 平成29年 2 月
- ☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー
  - 第57回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシュャーズセミナー合同開催） 平成28年 6 月12日（日）
  - 第58回日暮里塾ワンコインセミナー 平成28年 7 月12日（火）
  - 第59回日暮里塾ワンコインセミナー 平成28年 7 月21日（木）
- ☆4. 第14回バイシエントケア学術大会 平成28年 6 月26日（日）
- ☆5. 第16回東放技・東京部会合同学術講演会 平成28年 9 月
6. 集中講習会
  - 第 9 回MR I 集中講習会 平成29年 2 月
- ☆7. 支部研修会
  - 城東支部研修会 平成28年 7 月14日（木）
  - 城西・城南・城北支部研修会
8. 地区研修会
9. 特別委員会研修会
  - 災害対策委員会研修会
10. 地球環境保全活動
  - 荒川河川敷清掃活動
  - 日暮里駅前清掃活動
  - 富津海岸清掃活動

※公益社団法人東京都診療放射線技師会 第67回定期総会 平成28年 6 月26日（日）

### 関連団体

- 平成28年度フレッシュャーズセミナー合同開催（第57回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催） 平成28年 6 月12日（日）
- 第33回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会 平成28年 6 月25日（土）
- 平成28年度診療放射線技師基礎技術講習「一般撮影」 平成28年 7 月10日（日）
- 平成28年度第 2 回業務拡大に伴う統一講習会 平成28年 7 月17日（日）～18日（月）

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

（新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう）

# 公益社団法人 東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回		
開催日	平成 年 月 日( ) ~ 月 日( )		
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般   ※ 日放技会員番号(必須) [                      ] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック		
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [                      ] 県		
ふりがな			
氏 名			
性 別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性		
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 [                      ]		
	TEL (必須)		
	FAX		
	メール (PCアドレス)		
備 考			

**FAX 03-3806-7724**  
**公益社団法人 東京都診療放射線技師会 事務所**



# Postscript

先日、職場でストレスチェックを受けました。マイナンバー制度導入のドタバタの裏で、昨年12月にひっそりと始まったもう一つの制度で、労働者の心の状態を年1回調べるあれです。経験された方はわかりでしょうが、国が推奨する「職業性ストレス簡易調査票」というものがあり、その結果、高ストレス者と判定され、かつ本人が希望した場合には産業医などの面接指導を受けることができます。私は辛めに答えたつもりですが、まったく問題ないといった結果でした。

看護師や医師などはストレスの多い職種だと思いますが、われわれ診療放射線技師はどうでしょうか。一般撮影や消化管透視撮影など感覚的な部分があるものや患者対応など多少の職業ストレスはあるものの、前述の2つと比べれば大したものではない様な気がします。とはいっても、ストレスは溜まるもので、私も色々とストレスを感じて過ごしております。ちりも積もればですので、発散させることに気を付けていますが、皆さんはどのようにストレスを発散させていますか？ストレスを発散させる、すなわちストレスフルの状態からの脱却ですが、皆さんご存知の自律神

経（交感神経と副交感神経）が鍵を握ります。この正反対のはたらきをする2つの神経がバランスよくはたらくことで、健康を維持しています。ストレスを感じている時は、交感神経が強く働き副交感神経は弱くなって、リラックスしている時には交感神経が弱くなり副交感神経が強くなっています。休みを取って観光で歩き回り温泉に浸かって疲れをとり、美味しいものを食べてぐっすり寝れば交感神経を弱め副交感神経を強くできますが毎回易々とはできませんよね。そこで私がおこなっているのは、寝る前におこなうある呼吸法です。これはコンテストボディビルダー時代に恩師より教わった副交感神経を優位にする方法で、アメリカのアンドリュー・ワイル博士が提唱した478呼吸法というものです。やり方は、①4秒かけて鼻から息を吸い込む、②7秒間呼吸を止める、③8秒かけて口から息を吐く、これを就寝前の寝床で4～8セット行うだけです。温泉には敵わないですが、なかなか良いですよ。皆さまお試しあれ。

筋肉すぐる

## ■ 広告掲載社

(株)グリーンメディカル  
コニカミノルタヘルスケア(株)  
東京電子専門学校  
東芝メディカルシステムズ(株)  
富士フイルムメディカル(株)  
(株)森山X線用品

## 東京放射線 第63巻 第6号

平成28年5月25日 印刷（毎月1回1日発行）

平成28年6月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号

〒116-0013 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

会長 篠原 健一

編集代表 浅沼 雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <http://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月～金 9:30～17:00

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日までは執務いたしません

電話・FAX (03) 3806-7724

## 編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森 美加

中谷 麗

柴山豊喜

平田充弘

高橋克行

田沼征一